

平方北小学校 再編に係る説明会 について

上尾市教育委員会

平方北小学校再編に係る説明会日程

対象者	実施日	実施会場
・教職員	① 6月18日(木) 15:55~16:20	平方北小学校 職員室
・現役保護者 ・未就学児保護者	① 7月12日(日) 10:30~12:00 ② 7月14日(火) 13:30~15:00	平方北小学校 体育館
・地域住民	① 7月25日(土) 10:30~12:00 ② 7月25日(土) 13:30~15:00	

以下、説明会用資料です。

本日の内容

①平方北小学校の現状

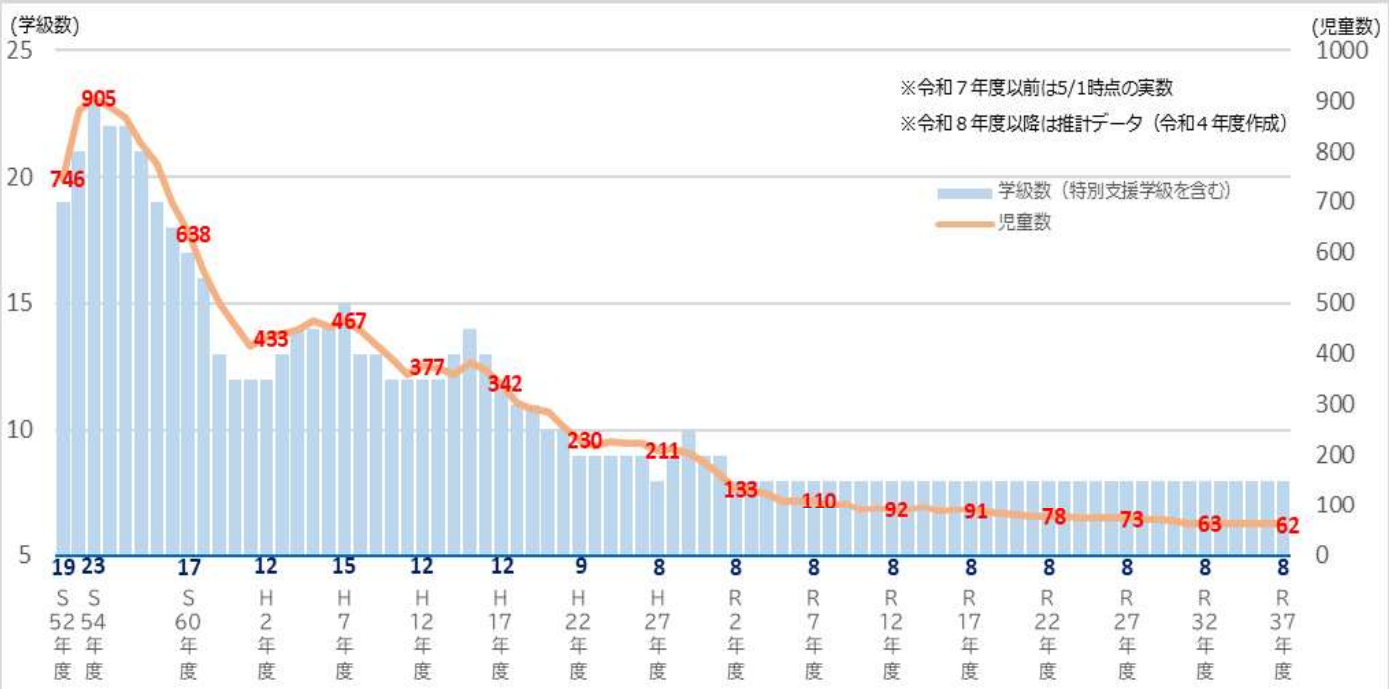
②平方北小学校再編検討協議会について

③平方北小学校の再編に係る方向性（素案）

④質疑応答

①平方北小学校の現状

平方北小学校の児童数・学級数の推移



①平方北小学校の現状

平方北小学校の児童数・学級数（令和8年5月時点）

学校名	児童数（上段）・学級数（下段）				※特別支援学級は除く		
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
平方北小学校	15	20	18	10	22	18	103
	1	1	1	1	1	1	6

※1学級あたり35人が上限

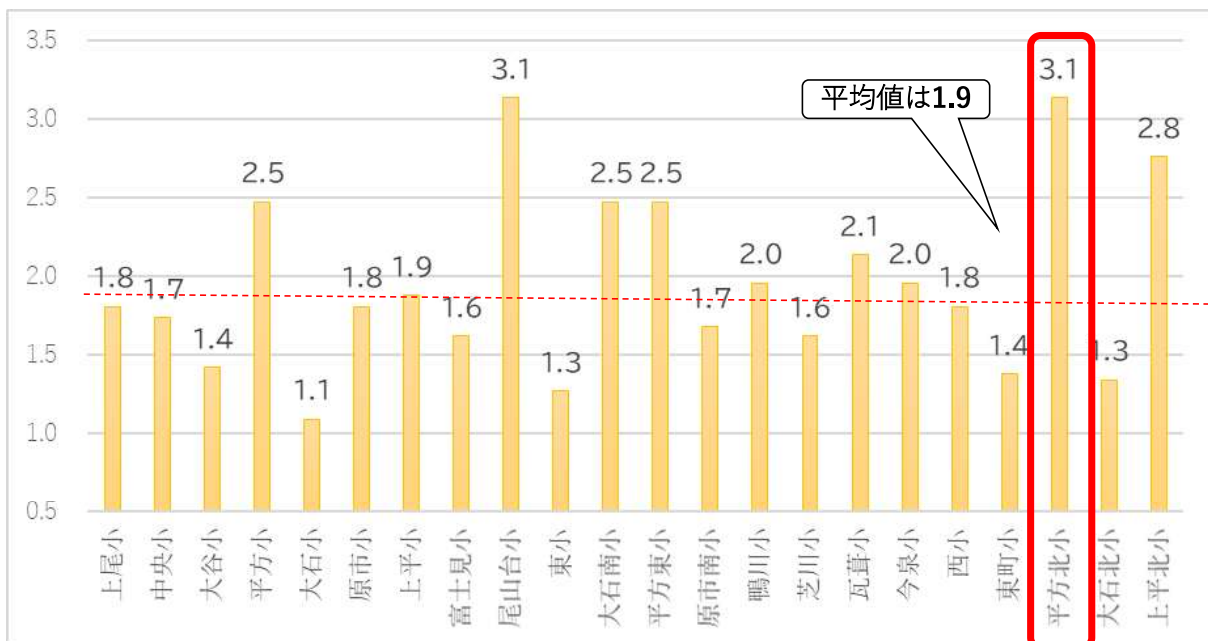
①平方北小学校の現状

平方北小学校の児童数・学級見込み数（令和8年6月時点）

		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
R9	通常児童	23	15	20	18	10	22	108
	学級数	1	1	1	1	1	1	6
R10	通常児童	11	23	15	20	18	10	97
	学級数	1	1	1	1	1	1	6
R11	通常児童	14	11	23	15	20	18	101
	学級数	1	1	1	1	1	1	6
R12	通常児童	18	14	11	23	15	20	101
	学級数	1	1	1	1	1	1	6
R13	通常児童	20	18	14	11	23	15	101
	学級数	1	1	1	1	1	1	6
R14	通常児童	20	20	18	14	11	23	106
	学級数	1	1	1	1	1	1	6

①平方北小学校の現状

小学校教員1人当たりの校務分掌における主任等の担当数



②平方北小学校再編検討協議会について

○ 学校再編検討のタイミング

上尾市学校施設更新計画基本計画（令和5年3月改定）

小学校：全ての学年で1学級編制の状態

中学校：8学級以下（特別支援学級を含まない）の状態



学校関係者、保護者や地域住民とともに、
統廃合を含めた学校の再編について、検討を開始する。

②平方北小学校再編検討協議会について

○ 平方北小学校再編検討協議会

令和6年度～令和7年度の2か年にわたり
全9回の協議が行われました。



これまでの協議内容はこちらからご確認いただけます。

<https://www.city.ageo.lg.jp/site/iinkai/365862.html#1-6>



②平方北小学校再編検討協議会について

○ 平方北小学校再編検討協議会委員

区 分	氏 名	備 考
1号委員	福島 禎子	在籍児童保護者
	伊藤 由佳	在籍児童保護者
	上村 友佳	在籍児童保護者
2号委員	橋村 則史	未就学児童保護者
	本館 弘貴	未就学児童保護者
	佐藤 智栄	未就学児童保護者
3号委員	陣ノ内 文江	地域住民
	河原塚 律緒	地域住民
	鯨嶋 紀子	地域住民
	小森 幸男	地域住民
	手塚 雅博	地域住民
4号委員	長嶋 佐央里	聖学院大学 准教授
	青木 一弥	元校長
5号委員	三日月 桂子	平方北小学校 校長
	廣林 達哉	平方北小学校 教諭

②平方北小学校再編検討協議会について

○ 子供たちの学びに望ましい学校規模

アンケート結果や国の基準、学校施設の配置状況、今後の児童生徒数の動向から子供たちの学びに望ましい学校規模を以下の通り定めている。

小学校	12 学級以上 18 学級以下
中学校	

1校あたりの学級数（特別支援学級を含まない）

小学校の適正規模は各学年で2クラスから3クラス

②平方北小学校再編検討協議会について

○ 小規模校（適正規模より小さい学校）のメリット・デメリット

メリット

- ・人数が少ないため子供たちに教員の目が行き届きやすい
- ・他学年との交流がしやすい

デメリット

- ・クラス替えが全部又は一部の学年で出来ない。
- ・クラス同士が切磋琢磨する活動が難しい。

人間関係の固定化、いじめ等の問題が発生してもクラスを離すことができないなどの問題がある

学校に通えなくなってしまった児童も、クラス替えができていれば学校に通えたのではないかな。

再編検討協議会委員の意見

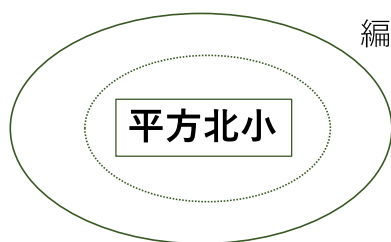
小規模校の良さはあるが、集団の中での切磋琢磨や多様な人間関係を保障するために、適正規模化が必要である

②平方北小学校再編検討協議会について

○ 平方北小学校適正規模化の検討

①平方北小学校の通学区域を拡大し児童を

編入させる場合



近隣校だけではなく大石方面の他の学校も含めて検討をした方がよい。

再編検討協議会委員の意見

適正規模にならず、近隣校の規模も縮小するため難しい

②平方北小学校の児童を他校に編入する場合



他の学校が適正規模を維持できることや、適正規模になる学校が出ることは良い。

再編検討協議会委員の意見

通学距離や学校規模のバランスから現実的であると判断

②平方北小学校再編検討協議会について

○ 平方北小学校適正規模化の検討

①平方北小の学区を分けずに他校へ移す

例



編入先の学校によっては通学路が長くなりすぎたり、危険な個所を通ったりする必要がある子供が出てきてしまう。

再編検討協議会委員の意見

メリット

- ・ 在校生が友達と同じ学校へ通い続けることができる。

懸念点

- ・ 学区を分ける場合に比べて、通学距離が長くなる児童が多い。

②平方北小の学区を分けて他校へ移す

例



近くの学校に通うことができるのは良いが、少人数で別々の学校に編入することになる児童がいるため、特例措置が必要ではないか。

再編検討協議会委員の意見

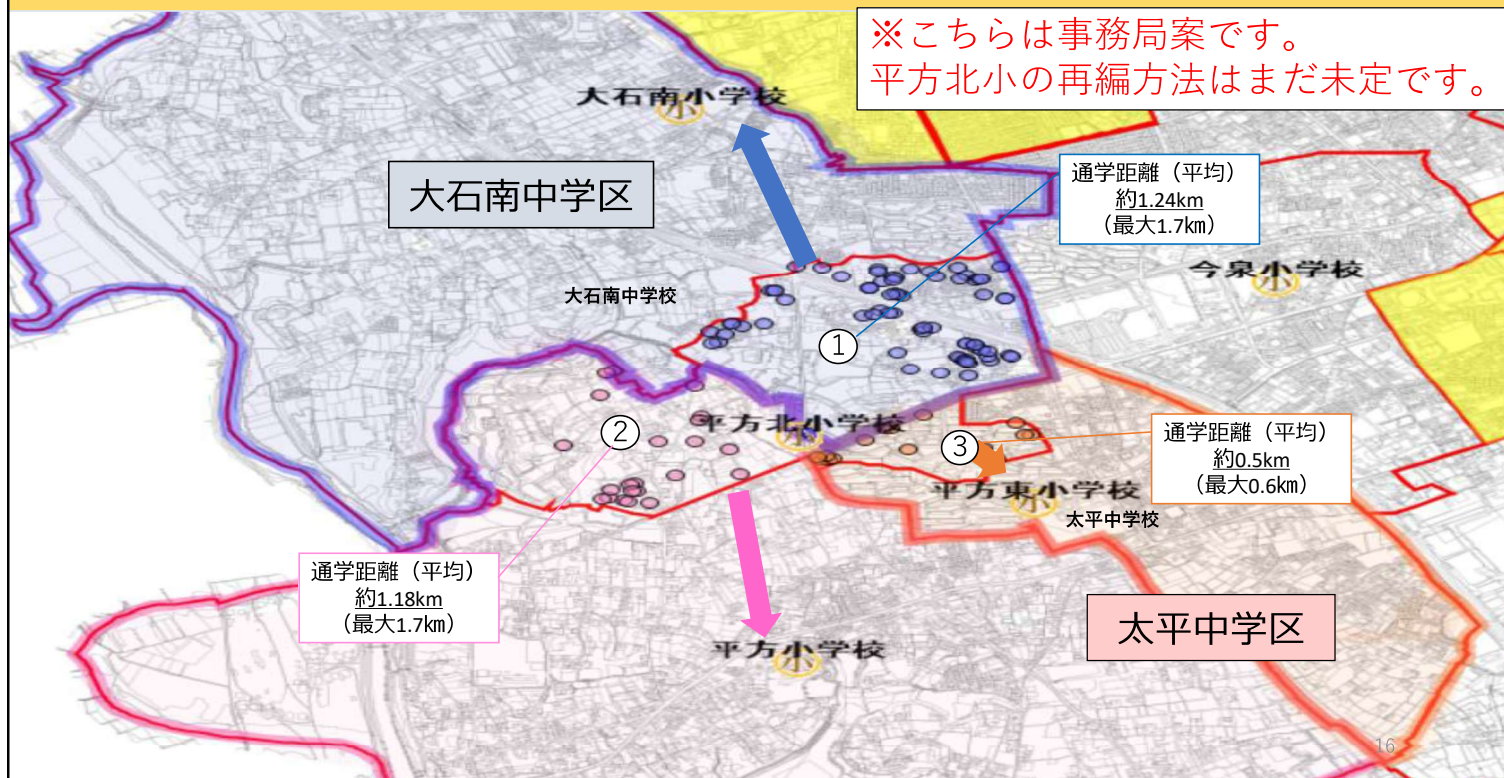
メリット

- ・ 再編後は、進学先の中学校が分れない。
- ・ 通学距離が長くなる児童が比較的少ない。

懸念点

- ・ 在校生が仲の良い友達と離れてしまう可能性がある。

②平方北小学校再編検討協議会について



②平方北小学校再編検討協議会について

○在校生・兄弟姉妹への特例措置の検討



小学校の選択

再編時の在校生とその兄弟姉妹に限り、指定校以外でも距離の近い学校を選択可能とする。



中学校の選択

再編時の在校生とその兄弟姉妹が通う中学校についても選択可能とする。

②平方北小学校再編検討協議会について

○上尾市立平方北小学校再編検討協議会協議報告書の結果概要

1. 学校規模の適正化に関すること

- ・小規模校の良さはあるが、集団の中での切磋琢磨や多様な人間関係を保障するために、適正規模化が必要である。

2. 学校再編の方法に関すること

- ・学校規模適正化の方法としては、「平方北小学校の児童が他校へ編入する」手法が現実的な方法である。

3. 再編に伴う影響に関すること

- ・「平方北小学校の児童が他校へ編入する」手法の場合は、通学区域を分ける方が望ましい。

【通学区域に係る特例措置】在校生等への配慮

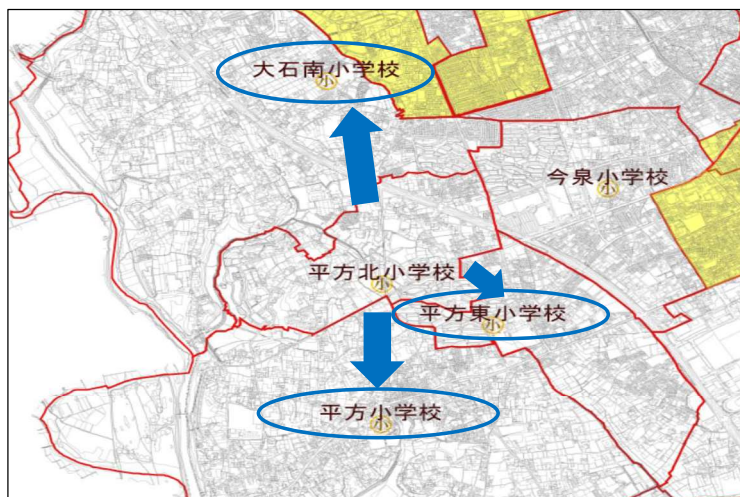
- (1) 特例措置として選択できる小学校については、距離の近い学校のみ選択できる方が望ましい。
- (2) 再編時の在校生とその兄弟姉妹児が通う中学校については、選択制とするのが望ましい。
- (3) 特例措置の対象者については、再編時の在校生とその兄弟姉妹児に限る方が望ましい。

4. その他

- ・夏場などの児童の安全性を考えた通学バスについては、学校再編の検討とは切り離し、市全体の小中学校で検討することが望ましい。

③平方北小学校の再編に係る方向性（素案）

- ①子供たちの学びに望ましい学校規模を実現するため、平方北小学校の通学区域を近隣校の平方小学校、大石南小学校、平方東小学校へ分割して再編案の検討を進める。



③平方北小学校の再編に係る方向性（素案）

- ②平方北小学校の再編においては、上尾市立小・中学校通学区域審議会に諮問し、児童の通学区域や特例措置等を検討し、その答申結果を踏まえ、教育委員会で再編案を決定する。

保護者等へ意見聴取

令和8年7月～

通学区域審議会に協議

令和8年10月頃～

再編案の作成